

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

木造建築科

3年

熟練大工をはじめとした指導員から技能継承を行い、木造建築の基礎から技能の習得を図ります。
2級技能士（建築大工）の合格を目的とした3年間の訓練（実技および学科）により、木造家屋建築の技能を習得を目指します。

とび科

2年

2年間の訓練（実技および学科）で足場作業の基礎はもとより総合的なとび職の技能の習得を図ります。
2級技能士（とび）の合格を目指します。

配管科

3年

2級技能士（配管）の合格を目的とした1年間の訓練（実技および学科）により、配管作業に必要な技能を習得します。

II 訓練校の声

訓練生は、各事業所で働きながら訓練に励み、技術を習得します。
普通課程を修了すると技能士舗の資格（技能検定2級の学科試験免除）が取得できます。
複数の事業所から訓練生が集まり、目標を持って訓練に取り組みることにより、人材確保につながります。

IV 訓練の様子・訓練風景など



↑木造建築科では女性の訓練生もいます。



↑とび科の技能照査の様子です。



↑配管科で2級技能士の習得中となります。



↑外観。駐車場完備のため車での通学OKです。

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

機械加工科

2年

3級技能士（機械加工）、2級技能士（機械加工）の合格を目的とした2年間の訓練（実技および学科）により、機械加工（汎用旋盤・NC旋盤・マシニングセンタ）の技術を習得します。

情報ビジネス科

2日～3か月

就職や実務でPCを操作する際に役立つ職業支援のための講座です。ワードやエクセルの操作方法だけでなく、ビジネス文書の書き方やデータ集計方法など仕事で活用できるビジネススキルを学びます。MOS Excel 365&2019の合格を目的とした講座もあります。

造園剪定科

6か月

各種の樹木について、年間を通じて季節に合った適正な剪定や移植方法を学びます。6か月間、毎月1～2回（土曜日または日曜日）、1日7時間訓練があります。前期・後期と年間2回の募集します。

III 受講生の声

○実技訓練を通して、機械の危険性が分かりました。プログラムの組み方から加工まで一連を学べたので、NC旋盤やマシニングセンタの理解が深まりました。他会社の講師、訓練生との交流は励み・楽しみとなりました。

（普通課程 機械加工科）

○丁寧でとても分かりやすい講座でした。わからない所も質問すると何度でも教えていただけて、安心して質問もできました。

2日間でしたが、とても勉強になりました。

（短期課程情報ビジネス科 ワードエクセル実践）

IV 訓練の様子・訓練風景など



↑機械加工科でNC旋盤の作業をしています。



↑情報ビジネス科でパソコンスキルを学びます。



↑造園剪定科で松を剪定しています。